

## 「夏の学校」のお知らせ

「天文天体物理若手の会夏の学校」(以下、「夏の学校」)は、天文学及び宇宙物理学に携わる学生を中心とする若手研究者の組織「天文天体物理若手の会」が主催する合宿形式の研究会です。

開催日時：平成 13 年 7 月 26 日(木)～30 日(月)

開催場所：パノラマランド木島平(長野県下高井郡木島平村)

夏の学校事務局 WEB：<http://www.u.phys.nagoya-u.ac.jp/ss2001/index.html>

「夏の学校」は全国から 300 人を越える若手研究者が参加する大規模な研究会です。今回で 31 回目を数える「夏の学校」は、学生、先輩研究者、そして若手スタッフの交流を通して、互いの研究分野に対する知識や理解をより深めていくことを目的としています。また、新しく天文・天体物理分野を目指す学生の皆さんが広く各分野を学べる機会を提供する場となっています。

「夏の学校」では、宇宙の様々な分野に対して幅広い研究交流を行っています。具体的にはテーマごとに分科会を設け、それぞれのセッションに分かれて議論を行います。分科会は、「コンパクトオブジェクト」「銀河・銀河団」「観測機器」「太陽・恒星」「太陽系」「相対論・宇宙論」「宇宙線」「星間現象」の 8 つの平行セッションに加え、

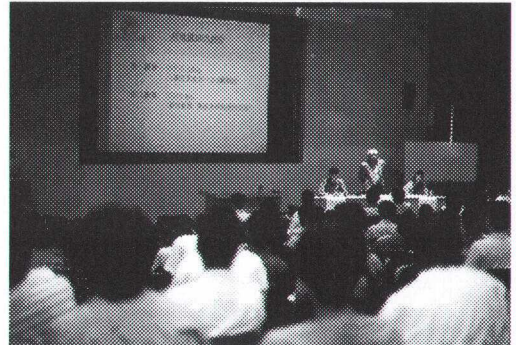
「天文学と社会」「天文学と舞台裏」の 2 つのシングルセッションを計画しています。特に今年度は「より積極的な異分野間の研究交流の促進」を目標にかかげ、同時に開催する平行セッションは最大でも 2 つとしました。さらに、十分な議論が可能なポスター発表を重視し、ポスターを 24 時間好きな時間に閲覧し、議論できるスペースを用意しました。また、「「ベンチャー」天文学のすすめ」と題した全体企画も計画しています。

ただいま夏の学校事務局では、「夏の学校」への参加申し込みを受け付けています。(締切 6 月 22 日。詳しくは事務局 WEB まで。)夏の学校の意義をご理解いただき、より多くの若手の方が参加してくださることを期待しています。

2001 年天文・天体物理若手の会  
夏の学校事務局広報 小山博子



ポスター会場の様子



天文学と社会分科会の会場風景